

まぐろから見える世界

(社)責任あるまぐろ漁業推進機構顧問 原田雄一郎

26



水産資源の持続性を 続性が保証されている ケは販売しないことと 消費者の購買力によつて 水産物以外の販売しな くなった。これに対して、 て、実現しようとする いの方針を打ち出し アラスカ業界は、ア 水産物エコラベル。数 ている。だが、今、こ ラスカのサケ漁業は、 種の水産物エコラベル の方針が、アラスカ・ 格に管理され、資源の が、おのおの、自己の サモンによってチャ 持続性が確保されてい る。MSCエコラベル メリットを主張し、鎬 レンジンされている。 MSCエコラベル (し)の(き)を削って る。中でも、そのパイ オニアのMSC(海洋 管理協議会)ラベルは、 今や2万種以上の水産 物をカバーしていると 称している。

全米で、4000店 以上を有する小売業の ジャイアントといわれ ているウォルマート (WM)は、MSCラベルによって資源の持



水産物エコラベルとマグロ

RFMO機能で持続性確保

て検討することとして を水産物エコラベル対 MOの定めた管理措置 管理能力の衰退、喪失 いるようだ。WMの対 象漁業の資格ありと認 守らる。資源の持続 性を阻害するIUU 類保存委員会は、クロ エコラベルの認証基準 漁業が資源管理措置を (違法・無規制・無報 告)漁業の獲ったマグロ マグロの管理能力の有 無を問われたが、厳し 費者の水産物エコラベ ば、そのマグロの持続 性は確保できない。 口は、一部の市場のみ で流通を阻止しても、 効果はない。世界中の た。 マグロ資源の保存・ 管理は、そのマグロ資 源を利用する全ての関 係国が、協力して管理 措置を執行して、初め は流通し続ける。IUU 効果は上がる。一部 U漁業を廃絶すること のマグロ漁業国・マグロ もできない。

◆エコラベルに 関わらないマグロ ◆ 「水産資源の持続性」 をエコラベルで表現し

◆MSC離脱のアラスカ・サケ業界

がなくても、WMはア ラスカ・サモンを販 売するべきである」と 源に適用するのは無理 関(RFMO)が各水域 に設置されマグロ資源 の保存・管理に責任を 負っているゆえんだ。

◆RFMOとIUU

マグロ流通阻止 ◆ RFMOに言及し、RFMOの問題は、RFMOの

◆問題解決IMO

管理能力衰退 ◆ 問題を、RFMOの

その持続性は確保でき ない。地域漁業管理機 関(RFMO)が各水域 に設置されマグロ資源 の保存・管理に責任を 負っているゆえんだ。

この点、RFMOの定 めた管理措置を守ら ない国は、RFMOに 場を待つまでもなく、 中西太平洋で生産さ れるマグロ類は世界の 消費者からそのほを向 かれることとなりかね ない。加盟国間の不協 和音を乗り越えて、12 月の年次会合で同水域 のマグロ資源の持続性 を確保する管理計画が 策定されることを切望 する次第だ。

(毎月一回掲載)